

令和 7 年度 今治市デジタル戦略会議 議事録

1 日 時 令和 7 年 7 月 11 日(金) 午後 1 時 3 0 分～午後 2 時 3 0 分

2 会 場 今治市役所本庁 第 2 別館 11 階 特別会議室 4 号

3 内 容

- (1) 総合政策部企画政策局長あいさつ
- (2) 委員自己紹介
- (3)
 - ① 今治市デジタル未来戦略進捗状況について
 - ② 令和 7 年度の取組について
- (4) 委員討論
電子申請の利用拡大について
- (5) 事務連絡

4 出席者

秋山 真哉 委員 鈴木 佳苗 委員 玉城 梨恵 委員
中村 良 委員 原 竜也 委員 増田 茂樹 委員
※委員 1 名欠席(十川 咲 委員)

発言者	内容
未来デジタル課長	それでは定刻となりましたので、ただいまより、令和 7 年度今治市デジタル戦略会議を開会いたします。本日、十川委員は欠席となっております。 本会は、今治市附属機関等の会議の公開及び傍聴に関する要綱、及び、今治市附属機関等の会議録の作成及び公開に関する要綱に基づき、会議と議事録の公開を行うこととしておりますので、あらかじめご承知置きください。 まず開会にあたりまして、今治市企画政策局長で、本会の事務局長でもあります波頭 健よりごあいさつ申し上げます。
企画政策局長	(～あいさつ～)
未来デジタル課長	続きまして次第の 2 になりますが、委員の皆様より自己紹介を賜りたいと存じます。秋山委員長よりお願いいたします。
各委員	(～自己紹介～)
未来デジタル課長	委員の皆様ありがとうございました。続きまして、事務局の紹介をさせていただきます。 (～紹介～) それでは、これから議事に入りたいと思います。ここからは前回委員長に選出されました秋山委員長に会議の進行をお願いいたします。
秋山委員長	議事録の署名は事務局長を指名します。 では次第の 3、「今治市デジタル未来戦略進捗状況について」ならびに「令和 7 年度の取組について」説明をお願いします。
事務局	「今治市デジタル未来戦略進捗状況について」ならびに「令和 7 年度の取組について」私よりご説明いたします。 (～説明～) 以上で、説明を終わります。

令和 7 年度 今治市デジタル戦略会議 議事録

秋山委員長	内容についてご質問・ご意見などございませんでしょうか。 ご質問等ないようですので、続きまして次第の 4「委員討論」ですが、事務局から説明をお願いします。
未来デジタル課長	昨今様々な行政手続きにおいて、電子申請を活用しようとする動きが加速しており、多くの自治体で電子申請を導入しています。 このような状況にあって、当市においても、オンライン申請サービスである「てのひら市役所」や「ロゴフォーム」、並びに、マイナンバーカードがあればカードの電子署名を付与することで手続きをオンラインで完結することができる「手続きナビ」を導入しています。 市民の利便性向上のために電子申請の更なる活用を推進するとともに、誰もが電子申請を行うことができるように、デジタルデバйд対策として初心者向けスマホ教室を各地区で開催しているところです。 そこで委員の皆様より、「電子申請の利用拡大について」というテーマで、いかに市民が利用しやすい環境を整えていくかについて、ご意見・ご提案をいただければと思います。
原委員	給付金や助成金の交付手続きに関するデジタル化について整備を進めているのでしょうか。
未来デジタル課長	現在、市内小学生が中学進学時に自転車を購入する際の補助金など、一部オンライン申請が可能となっております。また、国の物価高騰対策の給付金などは自動振込みとなっている他、今年度はデジタル給付事業を実施予定です。 ある程度のデジタル対応化が図られておりますが、現在、市役所全体の申請手続き数は 2,000 件以上あり、それら全てがオンライン対応となっているわけではないため、今後どのように推進していくかが課題となっております。
中村委員	オンライン申請サービスを利用してもらうためには、周知方法の他、使いやすさが非常に重要です。利用者にとって何らかの利便性やメリットがないと使われにくいと思いますが、今治市が現在進めている電子化は、庁内の業務効率化のためか、市民の利便性向上のためか、どちらに重点を置いていますか。
未来デジタル課長	利用者である市民の利便性向上・申請窓口の多様化ということで推進しております。
玉城委員	まずは、遠方や共働きで市役所に行く時間がない方々にターゲットを絞って、ホームページで周知・告知の充実を図るなど、そのターゲット層の方々のオンライン申請の利用率 100 パーセントを目指す取組みが重要だと思います。
鈴木委員	自治体ホームページで電子申請しようとしても、なかなか申請フォームまで辿り着かないことがあるため、求める申請フォームが一発で出てくるようなホームページ整備が必要だと思います。 また、市民の方だけでなく、庁内の市役所職員の方も使いやすくないと、電子申請の利用拡大には繋がらないと思います。
中村委員	誰に、どのような情報を、どのように届けるかの設計が非常に重要です。 広報を最大化するためにも、市役所の DX 化において、広報で把握した市民の方を申請フォームまできちんと導くような情報設計が求められていて、その設計が上手にできないと、どれだけ周知を頑張っても、そこから先に繋がらないと思っています。

令和7年度 今治市デジタル戦略会議 議事録

増田委員	てのひら市役所など申請フォームへ誘導する入口部分をきちんと整備しておくべきだと思うのと、デジタルが苦手な人が直接窓口来られた際に、LINE 登録すれば今までの情報を発信しているといったことを、紙で根強く告知してくことが、アナログの方をデジタルへ導くために必要なことであると思います。
秋山委員長	貴重なご意見いただきありがとうございます。 続きまして次第の5、事務連絡について事務局から連絡をお願いします。
未来デジタル課長	(～事務連絡～)
秋山委員長	本日予定しております議題は以上となります。 以上をもちまして、令和7年度今治市デジタル戦略会議を閉会とさせていただきます。皆様、本日はお忙しい中ご参加いただき誠にありがとうございました。